



かみのせき 議会だより

2014
10/24

No.128



八島地区敬老会
(9月17日)

平成 26 年 9 月 定例議会

議案	平成 26 年度一般会計・特別会計の補正予算 -----	2P ~
	教育委員の任命・監査委員の選任	
	平成 25 年度決算の認定・監査報告	
追加議案	工事請負契約の変更(道の駅「上関海峡」・総合文化センター)	
一般質問	(5 名が町の取り組みを問う) -----	5 ~ 9P
議員研修、編集後記	-----	10P

議案

第3回定例議会は10日から19日までの会期10日間で議案13件、認定1件、報告3件、追加議案1件が提案され、審議の結果、いずれも原案のとおり可決・承認されました。



議案の審査（議場）

26年度補正予算

一般会計

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億498万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ、45億648万6千円とするものです。

主な歳入

地方交付税

340万5千円減。

障害者医療費・保育

所運営費国庫負担金

795万2千円増。

社会保障・税番号制

度システム整備費国

庫補助金

760万7千円増。

前年度決算繰越金

7,567万6千円増。

主な歳出

財政調整基金積立金

5,300万円増。

社会保障・税番号制

対応システム委託料

442万8千円増。

保育所委託料

1,193万5千円増。

特別会計

国民健康保険事業

歳入の主なものは、前年度繰越金895万6千円を増額するものです。

歳出の主なものは、

償還金及び還付加算金

725万5千円の増額

で、予備費535万4

千円減額し、歳入歳出

予算総額を6億2,3

71万円とするもので

後期高齢者医療

歳入予算の総額に0

円を追加し、予算の総

額を8,565万7千

円とするものです。

介護保険

保険事業勘定の歳入

歳出予算の総額にそれ

ぞれ829万2千円を

追加し、予算総額を6

億8,542万5千円

とするものです。

へき地診療所事業

祝島診療所の普通旅

費増、医療備品増。

八島診療所の医師委



八島診療所

託料増などで、予算総額を1億618万7千円とするものです。

簡易水道事業

歳入は、一般会計繰入金115万7千円の増額、前年度繰越金64万1千円を増額するものです。

歳出は、上関受配水池監視制御装置交換委託料99万8千円、需用費80万増額で、予算総額を1億4,131万8千円とするものです。

漁業集落排水事業

歳入歳出予算の総額にそれぞれ0千円を追加し、予算の総額を3,038万9千円とするものです。

航運事業

歳入は、県補助金102万5千円の増額、一般会計繰入金307万円減額、前年度繰越金204万5千円を増額するものです。

歳出は、財源振替によるものです。

条例の制定

・財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例
財産の交換、譲与、無償貸付等に関することを明確にするため、制定するものです。

・上関町農業委員会の選挙による委員定数条例の一部を改正する条例

選挙による農業委員会委員の定数を12人から9人に改めるものです。

・上関町防災行政無線局設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

屋外拡声受信設備を改修したため、制定するためのものです。



防災行政無線

◆教育委員の任命

教育委員である吉崎陽子氏が再任されました。(任期4年)



◆監査委員の選任

監査委員である白石英二郎氏が再び選任されました。(任期4年)



平成25年度歳出決算

一般会計 39億4,186万5,754円 を認定
特別会計 17億7,708万7,815円

監査報告

山谷監査委員

前年度に比べ一般会計、特別会計共に収入未済額は大きな変化が認められず、不納欠損額も合計で496万4,159円となっています。

滞納整理の方法を町当局、議会共に考えていただき、時として厳しい対応も必要と考えています。

長期にわたる事業を行うための基金は速やかに対処すべきと考えます。新庁舎建設、生活道路、航路問題は早急に解決すべきと考えています。



老朽化が進む町役場

報 告

◆上関航運有限公司の事業計画の報告

平成26年10月～27年9月までの事業計画。(第52期)の純損失は5,149万3千円の見込み。

(第50期)と比較すると収益2.6%増となります。費用の増加分は定期検査費用、退職金、原油価格の高騰があげられます。また、船舶の老朽化により、修繕費が増加すると思われます。

◆第3期一般財団法人なごみの経営状況(平成25年4月～26年3月)

来館者は、予想を大きく上回り、前年より千人多い11万3,145人となりました。来館者からは、施設の清潔さと接客対応の良さを評価されています。さらに、町の経済効果として、地元雇用の促進と、地元事業者の活性化に寄与しています。

平成25年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告

健全化判断比率

比率名	平成25年度	早期健全化基準
実質赤字比率	- %	15.00%
連結実質赤字比率	- %	20.00%
実質公債費比率	9.8%	25.0 %
将来負担比率	- %	350.0 %

資金不足比率

会計名	平成25年度	経営健全化基準
上関町簡易水道事業特別会計	- %	20.0%
上関町農業集落排水事業特別会計	- %	20.0%
上関町漁業集落排水事業特別会計	- %	20.0%
上関町航運事業特別会計	- %	20.0%

追 加 議 案

◆工事請負契約の変更

工事名 平成25・26年度ふるさと市場新築工事
 ・契約年月日 平成26年5月30日
 ・変更前 1億9,862万7,240円
 ・変更後 2億1,318万7,800円
 ・契約の相手方 (株)浜田組
 代表取締役 兼本吾郎

工事名 平成25・26年度総合文化センター新築工事
 ・契約年月日 平成26年3月20日
 ・変更前 9億9,014万6,400円
 ・変更後 10億5,271万1,800円
 ・契約の相手方 平成25・26年度総合文化センター新築工事日立建設・イワキ特定建設工事共同企業体

代表構成員
 日立建設(株)
 柳井支店
 取締役支店長

前田志郎

構成員
 (株)イワキ
 代表取締役

岩木昇



総合文化センター(27年4月使用開始予定)



道の駅「上関海峡」(12月5日オープン)

一般質問

9月定例議会では5名の議員が
10件の質問をしました。

観光振興と 防災対策に質問が集中

「花咲く海の町」の具現化 今後の観光振興は

答 上関ファンの確保をしたい



嶋尾 忠宏 議員

質問

平成24年12月にも同じ質問をしているが、その中で温泉・歴史・市場・食のキーワードを「花咲く海の町」というフワーツとした感じで包んでいく、そんなイメージを描いているとおっしゃられた。現状においてイメージ通りなのか。今後の全体的なイメージと具体策、食というキーワードについての考え、情報発信についてお聞きする。



鳩子の湯

町長答弁

明日への英気を養うポテンシャルが上関町にあるの思いも変わっていない。観光客の目的やニーズに応える観光振興施策を実施することが重要、具体策として、道の駅、鳩子の湯の相乗効果を図り定期的なイベントの実施や4つのテーマの更なる掘り起こしでリピーターや上関ファンの確保をしたい。情報発信については、観光協会にも上関町の魅力を発信していただきたい。



山村 泰志 議員

災害時の対応について

答 危機感を持って対応する

質問

広島土砂災害は悲惨な豪雨災害となった。上関町も急傾斜地が多様な災害が想定される。今年は防災計画の見直しと聞いており職員が災害に対する危機感を持って計画書を作成していただきたい。また予測可能な台風・大雨時に事前避難を希望する高齢者等に避難所を解放し、社協を中心とした災害時の避難誘導支援団体の育成、支援強化をしてはどうか。

町長答弁

災害時の対応については、町民には災害発生の際のある場合、防災行政無線が利用できる状態にあり、防災計画は、今年度中をめどに一部改正等の見直しを進めている。支援体制については、日曜品雑貨等の救助物資調達の協定を締結した。高齢者見守り隊設立については、町・町社協・県社協の三者が共に、現在、設立に向けての諸準備を進めている。



災害復旧工事（室津地区県道）

朝鮮通信使の世界記憶遺産登録について

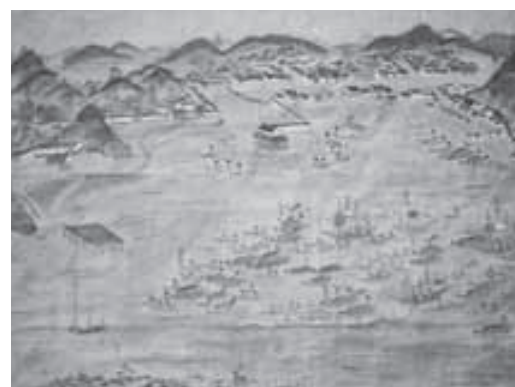
答 前向きに検討する必要がある

質問

朝鮮通信使の関連資料を日韓共同推進会議がユネスコの記憶遺産登録を目指している。本町にも遺構や史跡が現存し登録されれば、観光資源となるが町内に登録する関連資料はあるのか、共同推進会議と本町との関係は。当時のお茶屋に通じる本門と石段を復元すれば上関番所とセットで通信使のシンボルとなり集客が望める。重要な課題と位置付けては。

教育長答弁

ユネスコ世界遺産に申請する関連資料については朝鮮通信使船団上関来航図・偏額「臣壑山」・古文書解読書などが可能性があると思う。世界記憶遺産登録推進部会への加入については、前向きに検討する必要があると思う。御茶屋に通じる本門の石段は歴史的にも貴重で価値のあるものだとして認識し、どのような形で残していけばいいのか検討したい。



朝鮮通信使来航図

立場を超えた協力を

答 町民全体の力と共に取り組みたい



山戸 貞夫 議員

質問

上関原発計画は、長期にわたって町民間にわだかまりを作ってきた。しかし東日本大震災・福島第一原発の大事故により、既にその計画自体は破たん寸前と思われる。今後の原発の動向には十分注意を払いつつも、今必要なのは、町民が原発賛否の立場を越えて、上関町の生き残りをかけた努力をしなければ、町の存続自体が危うくなると思うがいかがか。



上関町総合計画審議会

町長答弁

私は、町づくりと原発は切り分けて考えていこうと何回も言ってきた。町長とは「今日を見て明日を考えるのではなく」「明日を見て今日をどうするか」を考えるべきだと思っている。今は、困っている人がこれ以上困らないよう、上関町存続、さらに活気ある上関町を創造していくため町民全体で力を合わせていくことができるよう取り組んでいきたい。

地域の産品の集約は

答 上関ブランドとして支援していきたい

質問

現在町内各地で、小規模ながら安心安全な海や山の恵みを活かした農水産物加工が取り組まれている。個人団体に限らず、多くの人々が、生産↓加工↓販売と分担しながら一貫した六次産業的な形にもなりつつある。これらの取り組みを、地域の壁を越えたものとして、町がまとめ、ブランド化を目指すたら、面白い展開が出来るようになるのではないか。

町長答弁

農水産物の加工品開発は町内各地区で取り組まれている。町としても各グループ、研究会8部会に助成金や商品開発セミナー等の支援も行っている。11月中旬には、道の駅「上関海峡」がプレオープンで予定で皆さんの出展を心待ちにしている。地域の壁を乗り越え切磋琢磨し、上関ブランドとして全国に羽ばたいていけるよう町として支援していきたい。



上関町のブランド品
(びわジャム・びわ茶・よもぎ茶など)



清水 敏保 議員

原発でなく、安全な振興策に転換しては

答 しっかり取り組んで答えたい

質問

また新たに汚染水を海に放出するため、国と東電が説明を始めた。漁業関係者は再三の海洋放出に不快感を抱いている。建設当初より地下水対策を取らなかった東電や国の責任は大きい。危険な原発でなく、上関の観光資源を再発掘して町全体の観光ルートを作成し、秋に完成する「道の駅上関海峡」を拠点とした、上関ならではの観光開発に力を注いでほしい。

町長答弁

現在、観光協会のホームページにおいて、観光ルートを掲載している。11月中旬にはプレオープンする予定の道の駅場内にも上関町全図の観光案内板を設置し、さらに来年度にはパンフレットを新たに作成したい。いずれにしても、道の駅開業を契機に限られた財源の中で、今後も観光産業には十分力を入れたい。



上関町イラストマップ（上盛山）

防災対策の強化を

答 自助・共助・公助が必要不可欠だ

質問

近年は、異常気象による局地的災害が頻繁に発生している。本町は急傾斜地が多く存在し、土砂災害警戒区域が各地区にある。高齢者も多く、坂道や狭い道の多い本町では、災害時に避難行動がとれるか不安がある。また、防災対策について、地域と行政と連携した体制づくりが必要であり、町と連携して、災害時を想定した防災訓練も考えてはいかがか。

町長答弁

本町でも、危険箇所や避難場所の情報提供の一つとして上関町「土砂災害ハザードマップ」を全世帯に配布しており、防災訓練の実施は非常に重要なことだ。今後、関係者のご理解ご協力、ならびに住民の方々の賛同を得ながら訓練の実施に向けて検討したいと思う。自助・共助・公助が必要不可欠であり、この3つの連携が円滑なほど災害は軽減できると思う。



急傾斜地（祝島）

小規模マリーナ建設と海の駅のPRを

答 マリーナと海の駅 役場内で協議



河村 満生 議員

質問

室津港湾に係留中のヨットをよく見かけるようになった。港は伊予灘、周防灘への出入が容易で温泉（鳩子の湯）もあり、絶好な寄港地とヨットマンたちが話している。港湾は県の管理下にあるが、道の駅「上関海峡」もオープンするので、海からの玄関として4、5艇でも係留できる小さなマリーナを建設し、海の駅としてのPRに取り組んでは。



ヨット係留中（室津港湾）

町長答弁

室津港湾はヨットやレジャーボートが安心して係留できる施設ではない。県の管理下でもあり、町の事業としてのマリーナ建設は難しい。しかし、港湾一帯は、観光、交流の拠点として非常に重要であり、海の駅の登録を含め役場内で協議している。今後、町の計画案が具体化したら、事業実施の方法を関係漁協と調整し、県や国に力強く要望したい。

朝鮮通信使・世界遺産に向け推進部会へ

答 加入・前向きに取り組む

質問

先月、日韓の関係者が下関市で初会議を開き2016年3月の申請、17年5月の登録を目指すとした。推進部会は資産（古文書・絵図など）リストを県・市・町以上の指定文化財とし、今年度末をめどに作成するという。



朝鮮通信使・日韓共同推進会議（下関市）

町長・教育長答弁

本町にある朝鮮通信使の資料は全国的にみても高い評価を得ている。歴史や観光にも大いにプラスになるので、推進部会に加入してはどうか。

推進部会においては2016年の申請、17年の登録ということであり、来年度は登録に向けての大きな山になるうかと思っている。今後、推進部会への加入状況や資産リストなどの情報を入手し方向性を決めたい。町としては、歴史的な一つのコマースにもなるので、教育委員会が方針を決定したら財政は厳しいが、前向きに取り組んでいきたい。

その他の質問

上関大橋付近の観光スポットは。

柳井地区広域市町議会議員研修

7月28日柳井市において「柳井市・周防大島町・平生町・上関町」の議員が「商業地の目線で実行する街づくり」を演題として加藤博(有)PMO代表取締役社長を講師に招き研修をしました。

商業集積としての観点・事業ポテンシャルとしての観点・地域を構成する一員としての観点から「商店街活性化・今後の取り組みの方向性」を話されました。



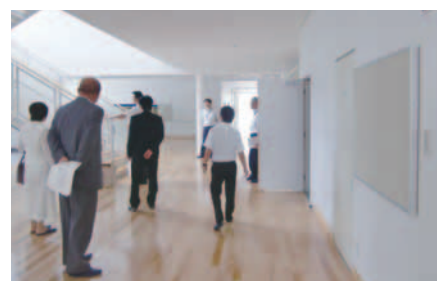
研修風景

熊毛郡議会広報連絡協議会定期総会

7月17日田布施町役場において「平生町、田布施町、上関町」の広報正副委員長、事務局職員で「25年度事業報告・決算」について協議しました。今年の研修は、10月平生町において広報委員による他町の広報紙を参考に研修することになりました。

総務・文教常任委員会現地視察

6月27日、上関中学校建設事業の完成に共い、教育長、職員が同行し、総務・文教常任委員会委員5名が、中学校校舎施設内を視察し、設計、施行のあり方や、施設説明を受けて、計画通りに施行されていることを確認しました。



上関中学校新校舎

全国町村議長会から

感謝状（3年以上の在任）
が送られました。



表彰を受ける 山谷 良数 議員

請願のゆくえ

継続審査

◆ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する請願
提出者
日本肝臓病疾患団体
加盟患者会やまぐち
肝炎友の会
代表 徳本 孝子
紹介議員
海下竜一郎

◎審査結果
継続審査

◎意見
審査の結果、当請願について、内容を精査するために継続審査とする。



編集後記

最近、大雨による土砂災害、火山噴火による災害などの自然災害が多く発生しています。また、台風シーズンも到来しており、災害が発生しないことを願っています。

さて、「議会」に関しては、兵庫県議会議員の不祥事が明るみになり話題となりました。上関町議会議員には「政務活動費」はありませんが、議会だよりは皆さんの税金で発行しています。これからも、町民の皆さんの期待に応えられるよう、委員全員で取り組んでいきたいと思っています。

議会広報広聴特別委員会

委員長 岩本 和美
副委員長 嶋尾 忠宏
委員 海下竜一郎
河村 満生
清水 敏保

発行責任者／議会議長 山谷 良数

〒742-1402 山口県熊毛郡上関町大字長島 503

TEL 0820-62-0364 FAX 0820-62-0783

編集／議会広報広聴調査特別委員会

印刷所／中村印刷株式会社